



きらっと 醍醐の里

社会福祉法人 伏見福祉会 広報誌



題字・発行人
理事長 高松俊英

介護老人保健施設 醍醐の里
京都市伏見区醍醐内ヶ井戸19-1
TEL(075)571-5222
FAX(075)573-7666

施設運営理念

1. 老人の人権を尊重し、生活の質の向上に努める。
2. 老人の自立を支援し、家庭復帰を目指す。
3. 老人とその家族が安心して暮らせるまちづくりに貢献する。

謹賀新年

年頭のあいさつ

皆様にはお健やかに新年をお迎えることと大慶に存じます。

昨年は法人運営ならびに施設事業の推進にご理解を賜わり格別のご支援をいただき、おかげをもちまして新しい年とともに事業開始六年を迎えました。この間、この施設を利用されるお年寄りの生命の尊厳を大切に、生活、自立支援を通じて安らぎの施設づくりを目指してまいりました。

さいわい利用者の皆様とご家族の方々は勿論のこと、地域社会からも醍醐地域に根ざした介護老人保健施設として大きな期待が寄せられております。

私達はこの社会的要請に応え、法人役員をはじめ、施設職員が一体となってその責務を果たすための努力を怠ってはなら

ないと決意をあらたにしているところであります。

現在介護保険制度をめぐる財政事情は利用者にとっても施設にとっても大変厳しく、この危機的状况を克服するため、府、市の指導による提言、また情報開示すること、より多くの方のご意見を取り入れ地域社会の支援を背景に新しい施設運営のシステムづくりを検討し、常に利用者にとって潤いと安らぎのある施設として、在宅福祉に貢献する事業所として着実な歩みが続けたいと存じます。

皆様の一層のご支援ご協力をお願いし、年頭のご挨拶といたします。

二〇〇七年 元旦



社会福祉法人伏見福祉会
理事長 高松 俊英



新年のあいさつ

施設長 福井 巖



明けましておめでとうござ
います。皆様良いお年をお迎
えになられたこととお慶び申
し上げます。

当施設も平成十三年三月に開
設されて以来六回目の新年を
迎えることになりました。そ
の間、職員の皆様の努力や当
施設を利用して頂いておりま
す皆様や、地域の皆様のご支
援により発展して参りまし
た。しかし、昨今の国の財政
事情により厳しいものがあり
ます。その間、私どもは食事

の改善やスタッフの努力に
よってサービスの向上に努
めて参りました。

新しい年を迎えるにあた
って旧来に増した努力を尽
す覚悟しておりますので、皆様
の変わりないご支援とご鞭
撻を賜りますようお願い申
し上げます。

新しい年を迎えるにあたつ
て、今年も皆様にとって良い
年であろうことを心からお
祈り申し上げます。



脳力&手指巧緻性トレーニング

作業療法士 宇野 明

寒さが厳しくなると、どうしても身体を動かすことが億劫になります。そこで、座ったままでも簡単にできる手指巧緻性だけでなく、今流行の能力向上にも効果のあるトレーニングをご紹介します。是非、試して下さい。

1. まずは手始めに、両手ともパー状態から、親指から順番に指おりにして、グーになれば小指から開いていきます。少しづつ速度を早くし、どこまで早く&正確に出来るかを競ってみましょう。10の数字を数えながら実施します。
2. 次に両手パー状態から、今度は小指から指おります。グーになれば親指から開き、速度と正確性を競います。
3. 今度は両手パー状態から、右のみ親指から指おりにし、右グーになれば左小指から指おります。両方グーになれば、左親指から開いて、右は小指から両方パーになるまで。速度・正確性を競って下さい。または、左からはじめてみましょう。
4. 最難関クラス。左手パーから、右手は親指のみ指おりに状態から始めます。「1」と同じ要領ですが、右手が1本づつ早くになります。どうしても、両手が揃ってしまいます。そこを、どれだけ左右の指を違う動きが出来るかがポイントです。はじめは、ゆっくり正確に実施していき、少しづつ早くしていきます。慣れれば左右を逆にして挑戦してみしましょう。

☆ステップアップ。はじめの右手の指折り2本に増やし、2本ずらしに挑戦。さらに訳がわからなくなります。3本・4本と増やして挑戦しましょう。
※コタツに入りながらも、あるいは1人で布団の中で寝ながらでも練習できます。コツンリ練習して皆をビックリさせましょう。

接遇アンケート結果

【5段階評価】
 良い 5 → 悪い 1

項目	5	4	3	2	1
◇職員の印象について					
1 身だしなみは清潔で好ましいか?	38%	36%	23%	3%	0%
2 挨拶・日常の声かけが行われているか	56%	31%	12%	1%	0%
3 好ましい言葉遣いができているか	51%	33%	13%	3%	0%
4 質問・依頼・苦情への対応は適切か	50%	31%	15%	4%	0%
5 必要事項の連絡が確実にされているか	61%	18%	18%	3%	0%
6 職員に話しやすい雰囲気ができているか	52%	27%	19%	1%	1%
7 CM・相談員・事務員は話しかけやすいか	55%	26%	17%	1%	1%
◇利用者の居住環境についての印象					
1 居室のプライバシーへの配慮、使いやすさ、清潔感	39%	39%	19%	3%	0%
2 談話室・食堂の使いやすさ、くつろぎ感の有無等	40%	40%	20%	0%	0%
3 トイレの清潔感・臭いの有無、スペース等	38%	35%	21%	6%	0%
4 洗濯室の使いやすさ	27%	26%	16%	3%	0%
5 フロアー・廊下等の掲示物、装飾について	47%	34%	16%	3%	0%
◇現在受けている看護・介護サービスについて					
1 排泄面（プライバシーの配慮・衛生管理・介助方法）	40%	38%	22%	0%	0%
2 食事（メニュー内容など）	32%	55%	11%	2%	0%
3 整容（更衣・整髪・髭剃り・爪切りなど）	32%	38%	23%	7%	0%
4 レクリエーション・施設行事など	38%	39%	23%	0%	0%
5 利用者の状態に応じた健康管理	47%	34%	15%	4%	0%
◇相談室の仕事について					
1 ケアプランの説明等、わかりやすいか	57%	30%	13%	0%	0%
2 不安・疑問などについて、相談しやすいか	55%	27%	17%	1%	0%
3 今後の方向性について、相談できているか	57%	26%	14%	3%	0%
4 手続き（介護保険・他施設への申し込み）がスムーズか	61%	26%	13%	0%	0%
◇事務所の対応について					
1 窓口（受付）の対応は丁寧か	65%	29%	5%	1%	0%
2 電話の対応は丁寧か	69%	25%	5%	1%	0%
3 玄関の自動ドアの開閉はスムーズに行えているか	64%	26%	7%	3%	0%
4 駐車場の使用について	35%	30%	25%	7%	3%

【アンケート結果をうけて・・・】

◇ 職員の印象について

どの項目にも普通以上の回答が得られましたが、正しい言葉遣いに関して「普通」という回答が約3割ある現状から、今後、普通以上の評価を得られるよう心のごもった言葉遣いを実施していきたいと思っております。
 敬語を使うことだけが、正しい言葉遣いではなく、受ける側の気持ちになって使う言葉遣いが基本であるとスタッフ一人一人が認識し、日々のコミュニケーションに生かして、今後も、利用者様に満足していただけるよう、正確な、また誠意ある態度を心がけていきたいと思っております。

◇ 居住環境について

設備面において「やや不満」な意見がありました。改善すべき点は、トイレの環境問題であり、異臭への対策（排水口に水を毎日流す・消臭スプレーの適時使用・汚染物の迅速な処理等）を行ってきたいと思っております。
 また、フロアー等の装飾については、単調な屋内での生活の中で、はっきりと季節を感じていただけるよう心がけるとともに、利用者様にレクリエーション等で作っていただいた作品などを発表する場であるようにしていきたいと思っております。

◇ 看護・介護サービスについて

プライバシーや整容への配慮は、特にスタッフ個々の単位で意識し徹底を心がけています。スタッフ間のフロアー会議でも、問題点として上がることが多い項目です。スタッフ間で注意しあい、日々の姿勢を問題提起しながら、日常の些細な心配り、自分の身に置き換えた配慮、ご利用者様自身の心身ともに安楽に過ごしていただけるような看護・介護を目指していきたいと思っております。

◇ 相談室の仕事について

ご家族様と一番接する機会が多い部署であり、ご利用者様だけではなく、そのご家族様の介護悩み等についても相談させていただけるよう努めていきたいと思っております。

◇ 生活リハビリについて

生きがいの持てる施設生活を送るため、ご利用者様に何か興味を持っていただける内容をと、日々検討しています。可能な限り、利用者様の個性にあわせることが最大の目標であり、日々のコミュニケーションから利用者様の意見を読み取っていくことが必要であると考えています。季節を感じてもらふ為、郊外レクリエーションにも力を入れていきたいと思っております。

第6回 醍醐の里 夏祭り



2F フロアー
休憩コーナー



1F フロアー
休憩コーナー



模擬店
輪投げ



第6回 醍醐の里 夏祭り
開会式



和太鼓演奏会
外にもかかわらず、たくさんの方が
集まってくれました。



模擬店
食べ物コーナー



響華 (和太鼓サークル)
はじまりのあいさつ



模擬店
射的



大抽選会



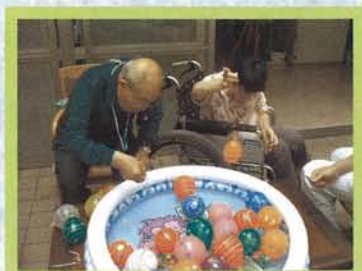
響華 (和太鼓サークル)
利用者の方に、和太鼓に触れあって
いただきました。



模擬店 (バザー)
売り上げは、利用者の為に活用いた
します。



響華 (和太鼓サークル)
演奏会



通所リハビリでは、醍醐の里 夏祭りの日に通所されない方もおられるので、1週間デイだけの夏祭りを実施いたしました。響華 (和太鼓) の方もボランティアでかけつけてくれて、とても楽しい夏祭りにする事ができました。皆様、カラオケや、ヨーヨーなど童心に戻り楽しんでおられました。



デイケア夏祭り

夏祭りを振り返って

◇ 夏祭り委員会より (療養棟)



第6回 醍醐の里夏祭りが七月二十三日(日)に開催されました。今回が初めての日曜日開催で十一時スタート。どのようにしたら喜んでもらえるのか、どのくらい家族様が来て下さるのかと期待と不安でいっぱいでした。食べ物コーナーでは、おにぎり・お寿司・カレー・たこ焼き・焼きそば・串カツ・焼とりの6種類の中から3種類を選んでもらう選択メニューにしました。中でもお寿司が大人気で、早々に売り切れてしまいました。巻き寿司の海苔や、中の具がきざんであり食べやすく美味しかったと、家族様・利用者様からお言葉をもらいたいへん嬉しく思いました。遊びコーナーでは、射的・輪投げ・ヨーヨーです。皆さん、子供の頃にされた方が殆どで、「こう投げたほうが」「この角度から」と語られ、考えながら挑戦されていたように見受けられました。2Fフロアーには、買い物・見る・選ぶ・買うという事を利用者様に味わって頂くとう今年もバザーコーナーを設けました。家族様には、たくさんのお品物を出品頂きありがとうございます。4時間半と短い時間の開催でしたが、たくさん家族様に来て頂いて、利用者様の楽しんでおられる顔・笑っ

ておられる顔を見る事が出来たらと思ひ頑張りしました。至らない点・反省する点は多数あったと思ひますが、今後も家族様・利用者様のご意見を取り入れもつと楽しんで頂ける様な夏祭りになりたいと思ひます

◇ 醍醐の里通所リハビリ ミニ夏祭り



毎年夏の慣例行事となっていました夏祭りを今年からは、ご通所頂いている皆様全員に楽しんで頂きたいという主旨から、通所リハビリテーション単独で開催する運びとなりました。

1週間毎日昼から、ヨーヨー・射的・的当て・輪投げ・ストライクアウトなど日替わりで提供、皆様にはカードを一枚づつ持って頂き、出し物が一つにならないように工夫したり、開催時間中、好きな時間にかき氷かあんみつの上にトッピングを選択して食べて頂いたり、カラオケも歌い放題、できるだけ普段とは違ったお祭り気分を味わって頂くことを第一に考えて企画しました。

初めての試みに満足していただけるだろうか?という私たちの心配をよそに、カラオケに熱中される方、射的などのゲームに一喜一憂される方、おやつのお文をとでも楽しそうに取られる方など、童心のような笑顔を多くみせて頂く事ができました。

敬老会を振り返って

敬老委員より

施設の三大イベントのひとつである「敬老会」が九月十六日(土)に一階フロアーにて開催されました。おかげさまで、今年で六回目を迎える事ができスタッフ一同心より嬉しく思っています。今年、最高齢102歳の方を筆頭に、古希・喜寿・傘寿・米寿・卒寿と表彰させて頂き、表彰状及び記念品の贈呈をさせて頂きました。会には二名のボランティア(尺八・落語)の方にもご参加頂き、楽しい一日を過ごして頂いたのではないのでしょうか?利用者様の長寿を祝う「敬老会」来年も元気にこの日を迎えて頂きますように、そして、利用者様の毎日の活力を生みだせるように、今後共努力して参りたいと思っております。



通所リハビリ 秋の郊外レクリエーションについて

大久保 卓紀

日に日に寒さが加わり、紅葉や銀杏も色づき始めた11月の初旬から中旬にかけて、デイケアでは、利用者の皆様とスタッフで郊外レクとして京都市立岡崎動物園へ行ってきました。

寒さが厳しいためか動物たちは活動的ではありませんでしたが、利用者様は動物達に見入っておられました。また利用者様同士で写真を撮られたり、スタッフがカメラを向けると笑顔でこたえて下さいました。そして中には、お忙しい中、家族様も参加して下さり、園内を散策しておられました。

昼食では、行楽弁当をスタッフと一緒に食べました。大変美味しいと好評でした。

帰る際にも動物園近くの“大安”のお漬物店へ行き、漬物をお土産として買う利用者様もおられ、一日を有意義に楽しく



2F 秋の郊外レクリエーションについて

原田 さとみ

10月中旬、春のような暖かい陽気に誘われ、左京区の植物園へ出掛けてきました。前年度好評であった植物園まで施設のバスに乗り会話も弾みながら三十分ほどゆられ到着。まず目に飛び込んできた正面入り口のケイト等の花壇を横目に少し歩き、赤・ピンク・黄色のサルビアの花壇を通り抜け、青色のアサガオが満開に咲いているアーチをくぐりながら、その美しさにしばし皆が見とれていました。ほぼ満開に近いほど咲いていた種々のバラを観た後は大きな木の下へのベンチに座り、美味しいお弁当に舌づつみをうちました。

食後も菊花展や温室めぐり。想像していたより敷地が広く足元もジャリ道のせい、途中疲れられた方もおられましたが、さわやかな秋空の下で吸った空気は心身共に浄化してくれたことと思います。「こんな所に来たことが無い。」「大きな木の下で一度ご飯が食べてみたかったです。」「来て良かったです。」「その言葉にある“ありがとう”という気持ちと開放感あふれた笑顔が印象的でした。」



3F 秋の郊外レクリエーションについて

十月・十一月にかけて中ノ島公園へ郊外レクリエーションに行つてまいりました。お天気にも恵まれ、晴れやかな日差しの中で、持参したお弁当を召し上げて頂き、利用者様に楽しんで頂けたと思います。ちょうど遠足の時期と重なっていたのか、近くの幼稚園の子供達も中の島公園に来ており、利用者様と触れ合う機会を持つことができました。宇治川の鵜飼は有名ですが、鵜匠の女性の方がおられ、鵜飼の鵜を間近で見せて頂く事ができ、利用者様も大変喜ばれ、楽しい時間を過ごす事が出来ました。



施設内においても、園芸で栽培したさつまいもが実り、利用者様と一緒に収穫し、調理して召し上がっていただきました。生活リハビリとしてお抹茶作り等も行っており、単調な生活にならないよう工夫しています。今後も利用者様に喜んで頂ける企画を実施し、活動性の向上に努めていきたいと思えます。期待して下さい。

山田 芳生



鵜飼の飼育風景



宇治川を眺めて

おやつクッキング
● おはぎ作り

6月26日、利用者の皆様におやつ調理を手伝っていただく「おやつクッキング」に挑戦しました。①もち米をすりこぎで潰す。②もち米を一口代に丸める。③丸めたもち米を粒あんで包む。行程を3グループに分かれて職員・利用者様協力のもと、おはぎを完成させました。

郊外レクリエーション
● 宇治公園散策

9月25日・27日の両日、京都府は宇治市、宇治橋のほとりに位置する宇治公園迄、散策に出掛けました。晴天に恵まれた両日、計10名程の利用者様が参加され、宇治川沿いの橘・塔ノ島迄足を伸ばし周囲を散策、お弁当を頂きました。

こんにちは、四階療養棟です。ここでは、六月から十一月にかけて行われた四階療養棟での活動についてのご報告をさせていただきます。

郊外レクリエーション
● 紅葉散策

11月6日・13日・20日、晩秋の京都、東山～山科区に誇る華頂山・東山山頂公園まで、紅葉散策へ出掛けました。3日間、車両計6便へ分乗し、35名の利用者様に参加して頂きました。霜寒の候、ほんの一時ではありましたが、綿繡を愛で、深まりゆく秋を感じる機会となりました。



山口 次郎

4F 生活リハビリについて

ボランティア募集

醍醐の里では、ボランティアで来ていただける方を募集しています。ボランティア団体の行事（発表会など）や、ご入所されている方のお世話をしていただける方をお待ちしています。（話相手・身の回り）詳細につきましては、醍醐の里 事務部までお問い合わせ下さい。



介護老人保健施設 醍醐の里 事務部
TEL: 075-571-5222



清掃部スタッフへのインタビュー

◇今日は、施設に関わる大切な仕事である清掃部の職員（松原）に話を伺いました。

1. 清掃部の仕事をしていてどのように感じますか。
この仕事を始めた頃は、慣れていない面があり、業務に追われ次に何をするかばかりが頭にありました。最近では、業務がスムーズに行えるようになり、心にゆとりが生まれてきて、利用者様との触れ合いを一番大切しながら、仕事に取り組んでいます。

2. 注意している事、工夫している事があれば教えてください。

利用者様の視点に立ち、トイレの水拭きを丁寧に行い、足拭きマットのめくれ防止など、転倒の原因となるような点に注意を払い、清潔で安心できる環境整備に心掛けています。

3. 今後の抱負など、最後にひと言お願いします。

毎日毎日が勉強で、一つの事が出来るようになれば、もっと色々な事が出来るようになりたいとの気持ち湧き上がってきます。利用者様から「いつもありがとうございます」「おおきに」などの声をかけて下さると大変うれしく、日々の励みになっています。

編集後記

原田 さとみ

あつという間に二〇〇六年が過ぎ、新しい年を迎え、春が待ち遠しい季節となりました。今回の広報誌は新春号と題し、理事長・施設長より新年のごあいさつをさせていただきました。また、昨年を振り返り、夏祭り行事で初めて入所者と通所者で別日程の開催に取り組み、全ての利用者様にできる限り楽しんでいただけるよう企画・運営させていただきました報告、各階からは郊外レクリエーション、さらに接遇やサービス向上の為にアンケートを実施させていただきました、家族様の視点から見た施設という形で結果を掲載しました。そのアンケート結果を真摯に受けとめ、今年には、さらに利用者様や家族様の微笑ましい笑顔が見られますように、またきめ細やかなサービスを提供していけるよう日々精進してまいりたいと考えております。今年一年が皆様にとって良い年になりますように。